

油揚げを用いた商品開発研究



テーマ設定の経緯と商品開発研究の進め方

中野駅周辺は、ここ数年、三つの大学のキャンパスの新設や大手飲料メーカーの移築などで、近隣を利用する人の流れや年齢層が、以前とは大きく変わってきています。また、住宅地もあり、古くから中野に愛着を持ち暮らす人々も多く、両者の様相が混在する街です。今般、中野駅近くに古くからお店を構える甘味・お食事処の梅家さんより、今までのお客様を大切に、そして新しい人たちへも受け入れられるメニューの開発の依頼を受けました。

そこで、店舗を訪ねてご店主とのミーティングを行い、女子大生の感性を活かした甘味、お食事を提案することになりました。梅家さんはいなりずしが評判で、それに使われる油揚げを使った新規料理の開発研究を行うことになりました。



プロジェクト概要

- テーマ
油揚げを用いた新商品を研究する。
- パートナー
株式会社梅家(東京都中野区)
- 担当教員
小口 悦子 教授
(現代生活学部生活デザイン学科)
- 実施期間
平成26年4月～平成27年3月

商品提案と今後の展望

主食、主菜、スイーツに油揚げを利用したレシピの考案・試作を行いました。新しい発想を大切にしながら油揚げならではの料理・菓子が出来上がるにつれ、多様な展開の可能性が見えてきました。梅屋さんのメニューとして並ぶことを目指しています。